

# ぼくが生きてる、ふたつの世界

第26回上海国際映画祭 コンペティション部門正式出品  
 第68回ロンドン映画祭 コンペティション部門正式出品  
 第43回バンクーバー国際映画祭 パノラマ部門正式出品  
 2024年キネマ旬報ベストテン 助演女優賞 (忍足亜希子)  
 第16回TAMA映画賞 特別賞 (呉美保監督、及びスタッフ・キャスト一同)  
 最優秀男優賞 (吉沢亮)



出演：吉沢亮 忍足亜希子  
 今井彰人 ユースケ・サンタマリア 鳥丸せつこ でんでん  
 原扶貴子 山本浩司 河合祐三子 長井恵里

監督：呉美保 脚本：港岳彦 原作：五十嵐大「ぼくが生きてる、ふたつの世界」(幻冬舎刊)  
 助成：文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会  
 (2024年/1時間45分/日本語字幕付き) ©五十嵐大/幻冬舎 ©2024「ぼくが生きてる、ふたつの世界」製作委員会

GAGA

日時/2026年3月12日(木) ①開映10:30(開場10:00) ②開映14:00(開場13:30)

会場/西宮市民会館アミティ・ベイコムホール (阪神西宮駅「市役所口」改札から北へ徒歩1分)  
 JR西宮駅から南西へ徒歩10分

料金/前売：一般(中学生以上) 900円・アミティ友の会 800円・小学生以下 500円(前売・当日共に)  
 当日：一般(中学生以上) 1,300円・アミティ友の会 900円  
 (廉上の未就学児は無料。但し、座席が必要な場合は有料。)

※前売券は1月16日(金)発売開始。前売券完売の場合、当日券の販売はございません。  
 完売の場合は西宮市文化振興財団ホームページにてお知らせいたします。

前売券取扱所/西宮市民会館2F《火曜日(火曜日が祝日の場合は翌平日)休館/9:00-19:00》、teket(一般のみ) →

主催/(公財)西宮市文化振興財団・兵庫県映画センター 共催/西宮市  
 お問合せ/西宮市民会館 ☎0798-33-3111《火曜日(火曜日が祝日の場合は翌平日)休館》 <https://nishi-bunka.or.jp>



特別割引券

ぼくが生きてる、  
ふたつの世界

3月12日(木) ①10:30 ②14:00

西宮市民会館アミティ・ベイコムホール

本券ご持参の方は当日一般1,300円のところ、1,000円でご覧になれます。(1枚で3名様まで割引します)

宮城県の小さな漁港、五十嵐家に男の子が生まれた。祖父母、両親は、「大」と名付けて誕生を喜ぶ。ほかの家庭と少しだけ違っていったのは、両親の耳がきこえないこと。幼い大にとっては、大好きな母の「通訳」をすることも「ふたつ」の楽しい日常だった。しかし次第に、周りが特別視されることに戸惑い、苛立ち、母の明るささえ疎ましくなる。心を持って余したまま20歳になり、逃げるように東京へ旅立つ大だったが、周りが作家・五十嵐大氏の自伝的エッセイを原作に、吉沢亮が「きこえる世界」と「きこえない世界」を行き来しながら生きる主人公を体現、自身の居場所を見出していく若者の心を繊細に演じた。母・明子役には、ろう者俳優として活躍する忍足亜希子が、やがて母への想いが観る者の胸にも静かに温かく満ちていく、心に響く映画が誕生した。